

ZENSATO Monthly

全里マンスリー

2020年6月号 VOL126.

2020年6月10日(水)(公財)全国里親会

◆新型コロナウイルス関連◆

新型コロナウイルス緊急学生応援金

新型コロナウイルスで経済的に厳しい状況にある社会的養護出身者に給付金を支給します。

- ・給付額 5万円(返済不要)
- ・対象 社会的養護(児童養護施設、里親家庭、ファミリーホーム、自立支援ホーム、子どもシェルター)出身者で国内の大学、短大、専門学校等に応募時点で在学中の学生
- ・締切 6月30日(消印有効)
- ・応募方法 以下HPから応募書類(施設職員・里親の直筆記入欄あり)をダウンロードし郵送。

●申込先 〒133-0056 東京都江戸川区南小岩 3-8-10 カリオン子どもセンター

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>

主催 朝日新聞厚生文化事業団

協力 カリオン子どもセンター

「学びの継続」のための学生支援緊急給付金(JASSO)

日本学生支援機構(JASSO)より、新型コロナの影響で経済的な影響を受けた大学生等に給付金が出されます。給付額は、住民税非課税世帯の学生等が20万円、それ以外の世帯の学生等は10万円。

対象者は「家庭から多額の仕送りを受けていない」等のいくつかの条件を満たし、かつ「大学等が経済的に修学の継続が困難と必要性を認める者」となっています。「社会的養護」出身者という項目はありませんが、条件に合う里子、元里子がいるかもしれません。詳細は以下のHPでごらんください。

<https://www.jasso.go.jp/index.html>

受付は5月19日から各大学で開始されています。締切は学校ごとに違うので、大学等にお尋ね下さい。

各大学独自の支援金

コロナウイルスにより経済的打撃を受けた学生に向けて、各大学が独自で支援金を出す動きが出ています。通学先の大学のHPなどで確認しましょう。

特別定額給付金。住民票なくても委託先に給付

4月27日付けで総務省より、各都道府県・指定都市・中核都市の特別定額給付金担当課あてに、施設入所児童等(里親含む)の特別定額給付金関係についての事務連絡が出ています(以下、URL参照)。

それによると特例として、委託児童等の住民票が委託先(里親)に移っていない場合であっても、給付金は委託先(里親)の所在地から支給し、保護者が申請してもそちらには支給しないとあります。

https://kyufukin.soumu.go.jp/doc/09_document.pdf

マスク等、衛生用品の調達に交付金

5月27日付けで厚労省より、各都道府県・指定都市・中核都市の児童福祉主管課あてに「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」(4月1日にさかのぼって適用予定)の事務連絡がありました。

児童福祉施設等(里親含む)は、適切な感染防止対策を行ったうえでの活動継続が求められるため、以下の内容に交付金が出されます。

①医療機関等の相談窓口の設置や派遣指導、職員等のメンタルヘルスの相談窓口設置等の支援、②マスクや消毒液などの衛生用品や感染防止のための備品への支援 ③濃厚接触者等の子どもの対応について、児童養護施設等で健康観察等の個別的な対応の充実や、症状が出た場合の迅速な関係機関との連携を図るために看護師等の配置・派遣等の支援。

コロナ対策として措置費に特別加算

6月9日付けの厚労省からの連絡によると、児童養護施設等(里親含む)に対する第二次補正予算案で、コロナ対策に関わる費用として里親が必要とする物品(例:手荒れ防止用のハンドクリーム、マスク、帽子、ゴーグル、エプロン、手袋、ウェストポーチ、ガウン、タオルなど)の購入等に配慮し、措置費に特別加算を予定とのことです。

◆奨学金関連◆

児童養護施設・里親家庭等進学応援金の募集

「児童養護施設・里親家庭等進学応援金」(主催 朝日新聞厚生文化事業団)の募集のお知らせです。詳細は直接お問い合わせ下さい。

・対象 ①申し込み時点で児童養護施設、里親家庭(ファミリーホーム含む)で暮らす高校3年生(高卒認定合格見込み者を含む)。または②自立援助ホームで暮らし、2021年4月に新たに大学、短大、専門学校に進学を希望している人。

・内容 入学祝金10万円。卒業するまで毎年学費として年間30万円を給付(最大120万円。6年制の場合は180万円)

・給付型 ・定員10名程度

・応募方法 応募書類をHPよりダウンロードし、郵送。

・締切 8月12日必着

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>

送付先 〒104-0061 東京都中央区銀座7-16-12 G-7ビルディング9階 株式会社ウィズアス内
主催 朝日新聞厚生文化事業団

「日本財団夢の奨学金」募集

「日本財団夢の奨学金」の2021年度募集が始まっています。詳細は以下までお問い合わせ下さい。

・対象 社会的養護の元で暮らした18歳~30歳の若者(2021年4月1日時点の満年齢)

・内容 大学、大学院、短大、専修学校等における卒業までの入学料、授業料全額、生活費8万円/月、教材費12万円/年、転居費一律30万円(1回)等。他にソーシャルワーカーによる支援あり

・定員10名前後
・応募方法 以下のHPより申請書をダウンロードし、PDFファイルで送付。締切6月30日

●問合せ Tel.03-6229-5111 日本財団コールセンター

●送付先
dreamscholarship@ps.nippon-foundation.or.jp
http://dreamscholarship.jp/

重田教育財団「海外留学奨学金」募集

重田財団「海外留学奨学金」の2021年度募集が始まりました。詳細は直接お問い合わせください。

・内容 月20万円(2年間)、給付型
・対象 ①日本国籍を有する者 ②海外の大学又は大学院への入学が決定している者 ③留学先への渡航までの期間は日本に在住していること ④経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること ⑤学業優秀且つ品行方正であること ⑥就学状況及び生活状況について適時報告できること

・定員6名 ・他の奨学金との併用可
・締切 6月30日必着
・応募方法 募集要項にある必要書類を郵送

●送付・問合せ先 公益財団法人重田教育財団
〒106-0032 東京都港区六本木四丁目1番16号 六本木ハイツ903 info@s-ef.or.jp

●https://s-ef.or.jp/scholarship/

◆お知らせ◆

冊子「この子を育てて」震災後の親族里親の声

東日本大震災で生まれた約250人の孤児たちの多くは、親族にひきとられ育ちました。

彼らを支えてきた東北大学大学院「震災子ども支援室」は、昨年宮城県内の親族里親(17家庭)にアンケートやインタビューを行い、彼らの声を集めた冊子「この子を育てて~東日本大震災後の親族里親の声から~」を作成しています。親族里親の本音が語られていて興味深いです。

以下のHPからダウンロードして読めます。

●東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室
http://www2.sed.tohoku.ac.jp/~s-children/index.html

家族再統合についての調査研究報告

厚労省子ども家庭局から2019年度先駆的ケア策定・検証調査事業として以下の報告書が出ています。ご興味ある方は、以下のHPからどうぞ。

「里親養育における親子関係調整及び家族再統合支援のあり方に関する調査研究報告書」(株式会社政策

基礎研究所 令和2年3月 155ページ)

https://www.mhlw.go.jp/content/000629052.pdf

◆全国里親会関連◆

2020年度第1回理事会開催

5月27日(水)、オンライン会議により今年度第1回めの理事会が開かれました。理事7名、監事2名、事務局職員2名が参加し、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業計画等について話し合いました。

会費改定のお知らせ

今年度より会費が以下の通り改定されました。みな様、宜しくお願ひ申し上げます。

① 委託里親 ¥2,000→改定後 ¥5,000

② 未委託・親族・縁組里親 ¥2,000のまま

納付期限 7月末日

寄付

5月は、合計で28万5070円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

速報アンケート結果

5月に実施した「新型コロナウイルス家庭内感染児童養育等対策アンケート」にご協力いただきまして、ありがとうございました。急だったにも関わらず、30名の方から回答を頂きました。ダイジェスト版でお知らせします(詳細は『里親だより』次号で)。

1・家庭内感染で子どもが陰性の場合、その子どもを預かってもいいとお考えですか。

- ① 預かりたくない 5名
- ② 預かってよい 7名
- ③ 条件付きで預かってよい 15名
- ④ その他 3名

2・「預かりたくない」とお答えになった里親にお聞きします。預かりたくない理由は何ですか。

- ⑤ とくに理由はない 0名
- ⑥ 里親や子どもへの感染が心配されるから 4名
- ⑦ 里親としての役割を超えていると思うから 1名
- ⑧ その他 4名

3・「条件付きで預かってよい」とお答えになった里親にお聞きします。どんな条件であれば預かることが可能ですか。

- ⑨ 子どもが陰性であることのPCR検査をしている、抗体検査で治癒を確認している 13名
- ⑩ 医療的なサポートがあれば 8名
- ⑪ 同居者や近所の理解があれば 15名
- ⑫ 子どもの年齢、性別、人数、兄弟姉妹も可などの条件 7名
- ⑬ 感染した場合の補償があれば 6名
- ⑭ その他 4名

※アンケート結果は厚労省へ報告しました。